



国民の森林・国有林

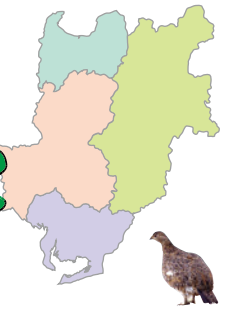
林野庁  
中部森林管理局

〒380-8575長野市大字栗田715-5  
☎050-3160-6513

<http://rinya.maff.go.jp/chubu/>

広報

# 中部の森林



局幹部と新規採用者（後列10名、6 Pで紹介）

## 中部森林管理局に若い力10名が仲間入り

### 未来を担うフレッシュマンを宜しく!

|      |                        |    |
|------|------------------------|----|
| 主な項目 | ○ 中部森林管理局次長交代 .....    | P2 |
|      | ○ 各地からのたより .....       | P5 |
|      | ○ 新規採用者の紹介 .....       | P6 |
|      | ○ シリーズ「森林官からの便り」 ..... | P7 |
|      | ○ シリーズ「ご当地自慢」 .....    | P8 |



中部森林管理局次長交代



次長  
(名古屋事務所長)  
金口 健司

四月から次長(名古屋事務所長)を拝命しました金口です。よろしくお願いいたします。現場としては二年九ヶ月ぶり、中部森林管理局は初めての勤務になります。当局管内は日本の中央部を太平洋側から日本海側までを南北に貫く地域を管轄し、豊かな自然、歴史、伝統、そして国有林の屋台骨を支える資源と事業を有しているところでもあります。このような中部局で仕事をさせていただくとは大変光栄であり、身の引き締まる思いです。

国有林野事業は平成二十五年度の一般会計への移行後、今年度で五年目を迎えました。一般会計移行時は東北局で組織、人事、職員団体との調整等に携わらせていただきましたが、それ以降一年一年、あるいははもつと短い期間で国有林を取り巻く状況は大きく変わっています。実際に現場で業務に携わる者からすれば何処がどう変わったのだろうかと思われるかもしれませんが、林業の成長産業化、森林吸収源対策、地方創生への寄与、また森林環境税の検討など国有林野

事業としてどう貢献していくかを現場として考えなくてはなりません。五年を一期と考えるならば今年度はその一期目の最終年にあたります。これまでの実績の検証を踏まえ二期目のことを考える必要があります。特に債務返済については達成しなければならぬ大きな課題です。しかしこの大きな課題の解決を職員一人ひとりに求めることは現実的ではないと思います。組織として局長を先頭に目標を立て実績を積み重ね、その実績をもとに外に向かって発信していくことが大切です。その成果の一つとして、平成

盛り上げていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

◆金口次長の略歴

生年月日 昭和32年10月2日

本籍 熊本県

略歴 熊本県立芦北農林高等学校林業科卒(昭和51・3)

昭51・4 熊本局綾宮林署事業課須木製

品事業所に採用後、上屋久宮

林署、中津宮林署、林業講習

所、前橋局平宮林署、水上宮

林署、林野庁管理部厚生課、

業務部業務第一課、指導部計

画課、沖縄総合事務局農林水

産部水産課、林野庁指導部基

盤整備課、環境省自然環境局

野生生物課鳥獣保護業務室を

経て

平17・4 林野庁森林技術総合研修教

務指導官

課長補佐(人事総括)  
平29・4 中部森林管理局次長(名古屋事務所長)

お別れにあたって  
退職にあたって

前次長(名古屋事務所長) 木村 大助

平成二十八年四月に着任し、一年間という短い期間ではありましたがお世話になりました。前回平成二十二年から約三年間の中部局勤務を経験したため、途中林野庁勤務がありました。ずっと中部局に勤務していたような気持ちです。また、個人的には、前回の勤務で行けなかった乗鞍や奥穂高にも出かけることができ、趣味のテニスも職員の皆さんと楽しくプレーができました。

業務では、名古屋事務所勤務が多く、各種会議のほかに木材の販売や流通を勉強させていただきました。特に、これから木材の安定供給は政策的に非常に重要となります。一方で国有林の債務返済は益々厳しくなります。少しでも今後の参考になればと、これまでの経験を踏まえて販売戦略について提案させていただきました。これまでの延長線上ではなく、新たな発想で収入確保に取り組んでいきたいと思っております。

また、地域とつながりを持つことは非常に大切です。一定の予算規模があり、国有林からの恩恵が目に見えた時代はよ

この受賞は職員の努力が模範となったもので大変名誉なことです。このような積み重ねこそが国有林野事業を継続させていく力になります。今後も継続して、このように発揮するために職員一人ひとりと力を合わせていきたいと思っております。

なお、最後に自己紹介になりますが、出身は九州熊本です。冒頭に述べましたが中部局は初めての勤務ですので気持ちを新たに、皆さんと一緒に中部局を

平22・12 広島北部森林管理署長

平24・4 東北森林管理局総務部長

平26・8 林野庁国有林野部管理課管理

官(人事管理担当)

平28・4 林野庁林政部林政課管理官兼



かったですが、今は公共事業予算も年々少なくなり、地域での存在感が薄れてきているような気がします。いざという時に地域からの応援がなければ組織は生き残れません。是非、より多くの地域の皆さんから国有林の取り組みが認知されるよう、地域との接点を多く持つよう心がけてください。

国有林野の管理・経営は林野庁ではなく現場の林業技術者が担っています。現場で培った技術力を発揮し、継承していくことが我々に与えられた使命です。

毎日地下足袋を履いて現場を歩くことで、森林を見ればその林分内容や成り立ちが分かり、将来に向かってどのようにすれば針広混交林に誘導できるのか、主伐から更新までの作業をどうすれば低コストで省力化できるのか、崩落した山腹にどのような工種を施せば安定するのか、経験に裏づけされた技術を実践していくこそが我々の存在意義です。特にこれから国有林野事業を背負う若い職員の皆さんには、常に現場と向き合いながら、森林・林業のことなら誰にも負けないという自負と誇りを持って林業・木材産業の成長産業化の推進役になっていただきたいと思います。

最後に、伝統のある中部森林管理局の益々の発展と、職員の皆様への感謝を申し上げ挨拶とさせていただきます。「ありがとうございました。お世話になりました」

**公共事業における木質土木材を活用した優良工事例コンテスト開催**

【資源活用課】木材を活用した公共土木工事等の「優良工事例コンテスト」は、長野県産材振興対策協議会が主催し、平成二十八年年度で第七回となり、長野県内の各森林管理署等をはじめ県の出先機関等から十八件の応募があり、その中から八工事の優良事例として選定され、三月二十一日に長野市のホテル信濃路において、表彰されました。

国有林からは、長野県内の全（支）署と伊那谷総合治山事業所から七事例の応募がありました。表彰事例は次のとおりです。

- ・長野県知事賞  
諏訪地方事務所 吹付工（チップ吹付）
- ・中部森林管理局長賞  
環境省長野環境事務所 木道整備工



受賞者と主催者の皆様



中信署の木製天端保護工（長野県小谷村）



北信署の丸太残存型枠工（長野県飯山市）



東信署の木製校倉式土留工（長野県上田市）

- ・長野県治山林道協会会長賞  
中信森林管理署 木製天端保護工
- ・長野県森林組合連合会長賞  
東信森林管理署 木製校倉式土留工
- ・長野県木材協同組合連合会長賞  
北信森林管理署 丸太残存型枠工
- 松本地方事務所 型枠工

・長野県産材振興対策協議会長賞  
国交省千曲川河川事務所 木工沈床工  
下伊那地方事務所 丸太筋工

このコンテストは、平成二十二年度に「公共建築物等における木材の利用促進に関する法律」の施行等により木材利用の気運が高まっていることを背景に、長野県産土木用材のより一層の利用拡大を図る活動の一環として始められたものです。

表彰式に先立ち、木材の動向に関する研修会が開催され、「木材の有効活用事例について―環境パイル工法―」（兼松サステック（株）今野様）と「信州カラマツの現状と将来に向けた戦略」（長野県林業総合センター市村所長様）について講演があり、県産材、国産材の利用拡大に向けて更なる気運が高まりました。



# 治山・林道工事コンクール 表彰式を開催

〔治山課・森林整備課〕平成二十八年度治山・林道工事コンクール表彰式を、三月十三日に中部森林管理局において開催しました。

このコンクールは、国有林野の公益的機能を十分に発揮させ、森林林業・木材産業の成長産業化、その他の事業実施における施策効果を一層発現させることに貢献した治山・林道工事であって、民有林の模範としてふさわしいものを表彰することにより、治山・林道工事における計画、設計・施工の適正化及び設計・施工技術の向上並びに関係者の意欲高揚に資することを目的に治山部門は昭和四十二年、林道部門は昭和四十四年度から実施しています。



審査報告を行う佐藤森林整備部長



表彰状授与の様子

前年度に中部森林管理局管内で施工した、治山工事百十三件、林道工事十七件を対象に施工管理全般及び安全管理について審査を行い、治山部門で十五件、林道部門で五件を優良工事として選出し、この中から、優秀工事として治山部門四件、林道部門二件を林野庁表彰に推薦し、二件が農林水産大臣賞を受賞、四件が林野庁長官賞を受賞しました。また、優良工事として選出した、治山部門の十一件、林道部門の三件と、農林水産大臣賞と林野庁長官賞を受賞した工事の現場代理人、主任技術者、監理技術者並びに監督職員が中部森林管理局長賞を受賞しました。

表彰式は、佐藤森林整備部長が審査報告を行った後、新島局長が賞状を授与しました。

なお、農林水産大臣賞・林野庁長官賞の授与式は局長表彰に先立ち、二月

二十一日、林野庁において行われました。

星尾（鍋割沢川）復旧治山工事

各賞の受賞者は次のとおりです。

◇宮下建設株式会社 (東信署)

### ◎農林水産大臣賞

◇船形沢地すべり防止工事 (南信署)

### 〔治山工事部門〕

◇木曾土建工業株式会社 (木祖村)

◇大宗土建株式会社 (南木曾町)

◇小木曾5（中の小屋沢）復旧治山工事 (木曾署)

◇小梨子沢施設災害復旧外工事 (南木曾支署)

### 〔林道工事部門〕

◇山崎建設株式会社 (飯田市)

◇株式会社新津組 (小海町)

◇トチボラ沢復旧治山工事(伊那谷総合) (高山市)

◇四方原林業専用道新設工事 (東信署)

◇森本建設株式会社 (飛騨署)

### ◎林野庁長官賞

◇加藤・坂本経常建設共同企業体 (飛騨市)

### 〔治山工事部門〕

◇白谷復旧治山工事 (飛騨署)

◇中越興業(株)・宮口建設(株)経常建設共同企業体 (南砺市)

◇株式会社矢野土木 (恵那市)

◇小又川復旧治山工事 (富山署)

◇鉦ヶ入谷(東谷)復旧治山工事 (東濃署)

◇大協建設株式会社 (大鹿村)

◇株式会社加藤工務店 (中津川市)

◇鷹ヶ巣復旧治山工事 (伊那谷総合)

◇白ヶ久保(コハ清水)復旧治山工事 (東濃署)

◇有限会社共和土木 (恵那市)

◇今泉建設株式会社 (岡崎市)

◇ホコロ沢(カラウス谷)復旧治山工事 (東濃署)

◇金沢段戸(神越川支流)復旧治山工事 (愛知所)

〔林道工事部門〕

〔林道工事部門〕

◇株式会社水口土建 (高山市)

◇株式会社北條組 (長野市)

◇純引沢林業専用道2新設工事 (飛騨署)

◇殿沢林業専用道新設工事 (北信署)

◇新栄建設株式会社 (立山町)

◇株式会社宮地組 (大桑村)

◇スゴ一の谷2復旧治山工事 (富山署)

◇西山林業専用道新設工事 (南木曾支署)

◇猪又建設株式会社 (糸魚川市)

◇田口土木株式会社 (中津川市)

◇冷水沢復旧治山工事 (中信署)

◇高時山(カシモ谷)林業専用道新設工事 (東濃署)

◇株式会社北原組 (小海町)

事

事

事

事

事

事



表彰式終了後、受賞者と関係者全員で記念写真

〔現場代理人、主任技術者、監理技術者並びに監督職員〕

◇小梨子沢施設災害復旧外工工事  
 大宗土建株式会社  
 監理技術者 小林 秀明  
 監督職員 祐成 亮一

◇四方原林業専用道新設工事  
 株式会社新津組  
 現場代理人 小金沢教夫  
 主任技術者 新津 和行  
 監督職員 大西 正昭

◇小又川復旧治山工事  
 中越興業(株)・宮口建設(株)経営建設共同企業体  
 監理技術者 柴田 辰弥

主任技術者 山田 耕造  
 監督職員 吉田 一

◇鳶ヶ巣復旧治山工事  
 大協建設株式会社  
 監理技術者 水野 弘昭  
 監督職員 中屋 忍

◇ホコロ沢(カラウス谷)復旧治山工事  
 有限会社共和土木  
 主任技術者 堀 豊次  
 監督職員 津野 雄一

◇鈍引沢林業専用道2新設工事  
 株式会社水口土建  
 現場代理人 萩野下邦男  
 主任技術者 岩畑 静香  
 監督職員 安江 真樹

各地からのたより

若穂保科地域森林整備  
 推進協定を三者で調印式

〔北信署〕三月十四日、長野市の長野県



協定者を代表して挨拶する川村北信署長



協定調印後の協定書披露  
 向かって左から酒井長野森林組合長、西島長野市林務部長、川村北信森林管理署長、立会人の塩谷長野地方事務所長

長野合同庁舎で、長野地方事務所管内では初となる「長野市若穂保科地域森林整備推進協定」の調印式を長野市、長野森林組合、北信森林管理署の三者で執り行いました。

対象の森林は、保科山国有林全域一、三四二鈔と民有林二〇五鈔(長野市有林三四鈔、個人二十九名所有の私有林一七一鈔)合わせて一、五四七鈔の団地となります。

協定調印式にあたり、立会人である塩谷幸隆長野地方事務所長からお祝いの挨拶後、協定調印者を代表して、川村北信署長から、「森林・林業への期待が高まっている中、民有林と国有林が面的な

まとまりの下に、間伐等を計画的に実施することで森林の健全化、森林資源の有効活用、雇用創出などによる地元活性化への一助となることを期待する。今後、協定によるメリットがより多く発揮できるよう協定者一同取り組んでいく」旨の挨拶がありました。

本協定に基づき、民有林と国有林が一体的に間伐等の森林整備を行い、森林の持つ多面的機能の高度発揮と、木材資源の循環的利用を図ることとしています。

行事・会議等の予定

- ◎林道担当者設計等打合せ会議 5月10日～11日 中部局
- ◎治山事業設計説明会 5月11日～12日 中部局
- ◎長野林政協議会総合委員会 5月16日 中部局
- ◎生産販売担当者会議 5月18日～19日 中部局
- ◎民有林担当者会議 5月18日～19日 中部局
- ◎第一回森林管理署長等会議 5月22日～23日 中部局
- ◎全国林業後継者大会 5月27日 富山県黒部市
- ◎全国植樹祭 5月28日 富山県魚津市
- ◎森林管理署次長等会議 5月31日～6月1日 中部局



## 新規採用者の紹介

どうぞよろしく  
お願いします。



- ①出身地
- ②趣味・特技
- ③社会人になっての  
抱負

平成二十九年四月、十名の職員が採用となり、管内各署等に配属となりました。新規採用者の皆さんの抱負等を紹介いたします。



いそべ 陽平  
**磯部 陽平**  
(富山署)

- ①愛知県春日井市
- ②登山、旅行
- ③少しでも早く先輩方の迷惑にならないよう、役に立つ人材になれるよう、アテナを張り日々精進し努力することを誓います。



くろだ こうたろう  
**黒田 浩太郎**  
(北信署)

- ①静岡県浜松市
- ②旅行、スキューバダイビング
- ③早く仕事を覚え、国有林の業務を通して国や地域の皆様のお役に立てるように頑張っています。宜しくお願いたします。



すずき りほこ  
**鈴木 里歩子**  
(中信署)

- ①愛知県豊田市
- ②マンドラの演奏
- ③何事にも責任を持って取り組み、少しでも早く日本の森林活性化に貢献できるように頑張ります。



ありなが ころこ  
**有永 ころこ**  
(南信署)

- ①岐阜県飛騨市
- ②空手
- ③新しい知識や技術を身につける努力をし、多くのことに挑戦します。少しでも早く仕事に貢献できるように取り組みます。



たきもと りりこ  
**瀧本 りりこ**  
(木曾署)

- ①神奈川県川崎市
- ②スポーツ、特にスノーボード
- ③森にたくさん入って森の声を聞いた森造りをしていきたいと思っています。



よこかわ よしかず  
**横川 慶和**  
(木曾署)

- ①岐阜県高山市
- ②バレーボール、模型製作
- ③社会人としての常識を身につけ、責任を持って仕事に取り組みたいです。行事にも積極的に参加し、職場の方との交流を深めたいです。



たぐち たつみ  
**田口 立実**  
(南木曾支署)

- ①岐阜県下呂市
- ②卓球、散歩
- ③社会の一員としてマナーや礼儀を大切にしたいです。よろしくお願いたします。



ほんま たける  
**本間 丈瑠**  
(飛騨署)

- ①長野県諏訪市
- ②スピードスケート、釣り
- ③様々な山を見て、様々な知識、技術を学び、少しでも早く皆様の力になれるように頑張ります。



ひよし あきこ  
**日吉 晶子**  
(岐阜署)

- ①静岡県伊豆市
- ②温泉めぐり
- ③仕事のこと、地域のことを一歩ずつ覚え、森林に関わる人、暮らしに貢献できるような頑張ります。



とおやま ひろあき  
**遠山 博章**  
(東濃署)

- ①長野県下伊那郡天龍村
- ②野球観戦、狩猟
- ③日々の努力を怠らず、一日でも早く中部森林管理局と地域に貢献できるように頑張ります。





【富山森林管理署 宇奈月森林事務所】

日向 秀司 森林官

宇奈月森林事務所は、富山県東部の黒部市に所在しており、一市二町を管轄し、国有林面積三八、七〇〇鈔、官行造林二二鈔を管理しています。

管内国有林は、北アルプス後立山連峰の鹿島槍ヶ岳から黒部市の最高峰白馬槍ヶ岳、後立山連峰の北端に位置する朝日岳に広がり、国有林の多くが中部山岳国立公園、富山県立自然公園に指定されています。



唐松山荘から山頂を望む

部内の事業は、山岳地帯が中心のため木材生産事業は行っておらず、電源開発に係る施設敷、山小屋や登山道等の貸付地の使用状況確認が主となっています。現場巡視の時には、山小屋からの要望や問題提起が多く、迅速に対応するため、署担当者や相談を行い環境省自然保護官や富山県自然保護課等と情報共有を密にしています。



高山植物保護パトロール

また、夏山では、富山署と関係市町村で設立した国有林野保護管理協議会による高山植物保護パトロール(通称…グリーンパトロール)を実施しており、グリーンパトロール員と登山者への高山植物保護の啓発活動に高山帯を駆け回っています。幸い、登山やトレイルランニングを趣味の一つとしていることもあり、

山岳の地質や気候、生態系や歴史などの知識がグリーンパトロールの実施に大いに役立っています。

部内の特徴としては、山岳地帯であることから署管理の林道がほとんどないところ。黒部峡谷への入山に当たっては、黒部峡谷鉄道のトロッコ電車を利用することとなりますが、運行本数が限られる中、途中下車しては現地確認を繰り返すこととなり、効率的に業務を実施するため、時刻表とのにらめっこが続き慌ただしい行程となるのですが、息をのむ



黒部峡谷鉄道のトロッコ電車

断崖や深く険しい谷など、目を見張る自然美が疲れを癒やしてくれる電車での移動となっています。

また、黒部峡谷には十二箇所の発電所があり、発電に係るダムも数多く設置されています。これに伴い貸付地の確認も必要となりますが、こんな人を寄せつけないような場所によくダムを造ったなと、先人が苦勞した電源開発に思いをはせる瞬間でもあります。



パトロール後の一息(立山(森)部内にて)

環境省福島環境再生事務所から平成二十八年四月に当事務所に変更となり一年がたちました。管理業務中心の森林事務所であり、山岳地帯での業務は転倒・転落に伴う災害の危険が大きいことから、足場の確保や慎重な行動など安全確保に努めていきたいと思えます。





独立丘陵に鎮座

**ご当地自慢**

**田峯城**

**48**

愛知森林管理事務所

田峯城は、愛知県北設楽郡設楽町の寒狭川の溪流を見下ろす標高三八七メートルの独立丘陵にある山城です。本丸から見下ろした寒狭川の蛇行と城をいたたく山並みがまさに大蛇のようであることから、田峯城は別称「蛇頭城」「竜の城」とも呼ばれています。



菅沼一族の甲冑

◆歴史

足利幕府の権威が失墜し、実力だけがものをいう下克上時代に、奥三河では三氏族（菅沼氏、奥平氏、菅沼氏）が力を持っていました。

田峯城は、このうち田峯を治めていた菅沼定信によって一四七〇年に築かれました。その後、五代目城主菅沼定忠が武田軍に従って長篠合戦に出陣しましたが敗退、武田軍と共に逃れ、現在の飯田市において徳川軍に捕らえられ、田峯城は従兄弟菅沼定利が徳川軍の命により城主となりました。一五八三年、菅沼定利が飯田郡代となったのを機に田峯城は廃城となりました。

◆内乱

長篠合戦において武田軍が大敗した際、留守居の将、叔父の定直と家老今泉道善の謀反にあい、武田勝頼と共に引き上げてきた菅沼定忠は、田峯城に入城出来ず信州に敗走することを余儀なくされました。

復讐を誓った菅沼定忠は、一五七六年七月十四日、田峯城に夜襲をかけて謀反の一族老若男女九十六人を惨殺し、ついに主謀格の今泉道善を刑に処しました。謀反を受けた菅沼定忠の怒りは絶大で、今泉道善は「生きながら」の鋸引きの刑という最期を奥三河の地で迎えることとなりました。



写真左は急峻な崖

◆現在の田峯城

田峯城は、新東名の新城ICが開設されたこともあり、年間二千四百名の方々が訪れる観光地となっています。

設楽町観光協会によると、入城者数は五月と七月がピークになります。

大河ドラマ等に紹介されていませませんが、これを機に隠れた戦国時代の一幕をご覧いただくことをお勧めします。

【アクセス】

①公共交通機関 JR 飯田線の本長篠駅から豊鉄バス田口行に乗り田峯下車、徒歩十五分

②自家用車 国道二五七号線を田峯で分岐し町道を約五分上がって到着



田峯城本丸